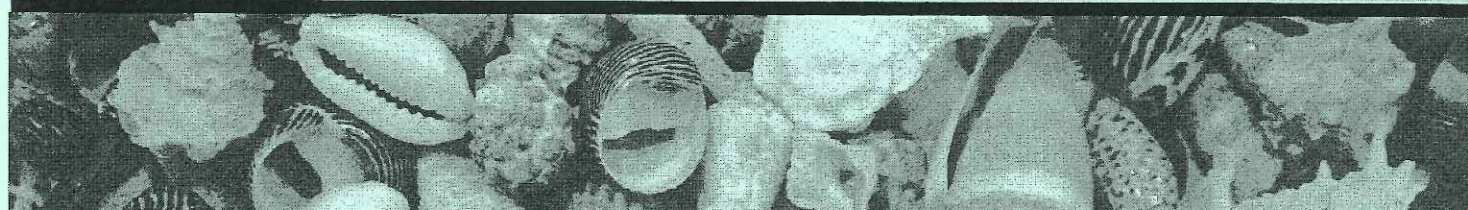


貝類館セミナーのご案内

西宮市貝類館では、平成29年度下記の通り7回にわたってセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

1. 時間 午後1時30分～2時30分
2. 会場 西宮市貝類館 学習室
3. 対象 小学生以上
4. 申込 不要 (定員:各回先着30名)
5. 参加費 無料(入館料別途要)
6. 問合せ先 西宮市貝類館 TEL:0798-33-4888

開催日	講演名・講師名	講演内容
7/2(日)	知られざる貝の世界 ～淡水貝類の基礎知識～ 講師:西宮市貝類館 学芸員 高田良二	海を起源として誕生した貝類の仲間には、真水が無いと生きていけない“淡水貝”と呼ばれる種類があります。棲み慣れた海を離れ、塩分を必要としない特殊な水環境に進化した仕組みなど、淡水貝に関する不思議を紹介します。
8/26(土)	さまざまな甲殻類 講師:西宮市貝類館 学芸員 渡部哲也	エビやカニの仲間をはじめとする甲殻類にはさまざまな種類がいます。甲殻類は海の中だけでなく、池や川、それに陸上にもすんでいます。身の回りにもたくさんいる甲殻類、どのような種類がどんな暮らしをしているかについて紹介します。
10/21(土)	特別展セミナー 干潟の生き物 講師:西宮市貝類館 学芸員 渡部哲也	干潟とは、潮が引いた後、入り江や河口など波静かな場所にできる泥や砂でおおわれた浜のことです。石でおおわれた浜である磯とは異なり、柔らかい砂底や泥底は穴が掘りやすく様々な生きものが穴を掘ってすんでいます。いったいどんな生き物がいるのか、その種類と生態を見てみましょう。
11/25(土)	フナムシとキタフナムシ 講師:西宮市貝類館 顧問 山西良平	大阪湾の海岸には、世界各地に広く分布するフナムシと、おもに北日本に分布するキタフナムシという2種のフナムシがいます。大阪湾でキタフナムシが見つかったのはつい最近(2010年)のことです。調べてみると、これら2種の間にはすみ場所や食事の方法などにかなりの違いのあることがわかってきました。
12/23(土)	アサリとヒメアサリ 講師:西宮市貝類館 顧問 山西良平	アサリは干潟だけでなく、石がごろごろしているような海岸でも採集できます。大阪湾各地でアサリを調査したところ、アサリとヒメアサリが混じっている所や、アサリがいなくてヒメアサリばかりの所が見つかりました。殻の形がとても似ているアサリとヒメアサリを区別する方法を紹介し、両種の生息環境のちがいについても考えます。
1/20(土)	カニ類の生態 講師:西宮市貝類館 学芸員 渡部哲也	カニの仲間はおいしいだけではなく、とても面白い生態をもつ種類がいます。深海にすむズワイガニから、干潟にすむスナガニの仲間、熱帯のジャングルにすむベンケイガニの仲間など、面白いカニの行動や生態について、カニ類研究の最前線を紹介します。
3/17(土)	イモガイの世界 ～美しい貝には“毒”がある～ 講師:西宮市貝類館 学芸員 高田良二	イモガイの仲間は、現在世界に約500種類が棲息しています。全ての種類が肉食性で、小魚などを襲うため体内には強い毒とそれを注入するための針状の矢を持っています。殻には派手な美しい模様があり、毒々しさを強調しています。今回はこの知られざる海のハンター、イモガイについて紹介します。



※裏面は「甲子園浜セミナー」の紹介です。こちらのセミナーにも是非ご参加ください。